

令和元年 茨木市 非核平和展

〈資料提供〉ひめゆり平和祈念資料館

2019年7月30日 火 ~ 8月4日 日

茨木市立中央図書館 (茨木市畑田町1-51)

▶ 9:30 ~ 20:00 (※土・日は17:00まで)

入場 無料

1F エントランスホール

- 沖縄戦とひめゆり学徒隊
- 高校生が描いた「原爆の絵」

1・2F

- 平和を考えるクイズラリー
- ▶ 9:30 ~ 17:00 まで

2F ギャラリー / 多目的室

- 立命館大学国際平和ミュージアム企画
「儀間比呂志版画展」
沖縄戦を生き残った子どもたち
～ 絵本と音楽のコラボレーション～ 8月4日 日
- 原爆被害者の会「非核平和語り」 8月4日 日
- 「原爆と人間」展 ● 平和アニメ上映
- 平和のメッセージ

◎ 子どもたちと考える「戦争と平和」 in 茨木実行委員会企画

茨木市役所 南館 1Fロビー・交流コーナー

7月30日 火 > 8月2日 金 ▶ 8:45 ~ 17:15

- 高校生が描いたヒロシマ「原爆の絵画展」
- 沖縄戦の遺骨収容の国吉勇応援会の「遺品展示」
- 戦意高揚の当時のポスター・雑誌展示

茨木市立男女共生センター ローズWAM

8月4日 日 ▶ 15:30 ~ 17:00 ローズホール

- 若者たちの平和へのメッセージ

開催期間中、中央図書館にて「関連図書特集コーナー」を設けています。

主催 茨木市

協力 立命館大学国際平和ミュージアム
茨木市原爆被害者の会
子どもたちと考える「戦争と平和」 in 茨木実行委員会

問合せ先 人権・男女共生課
TEL 072-622-6613 (直通)

展示内容のご案内

74年前の終戦を迎えるまで、日本は外国と戦争をしていました。日本の経験した決して風化させてはならない事実です。戦争体験者の高齢化が進み、改めて忘れてはならない戦争の記憶を振り返ることで、“戦争の悲惨さ”“平和の尊さ”について、そして『真の平和』を築くために私たち一人ひとりに何ができるのかを考えます。

茨木市立中央図書館

1F エントランスホール

● 沖縄戦とひめゆり学徒隊



〈資料提供〉ひめゆり平和祈念資料館

「ひめゆり」の愛称で親しまれていた沖縄師範学校女子部と県立第一高等女学校。夢見る年頃のごく普通の明るい青春を過ごしていた少女達に何が起きたのかを紹介し、戦争の悲惨さについて考えていただきます。

2F ギャラリー

● 立命館大学国際平和ミュージアム企画 ぎまひろし 儀間比呂志版画展



儀間比呂志「那覇の市場」1977年頃

大阪市美術研究所で洋画を学び、上野誠に木版画を師事した儀間比呂志(1923-2017)は、故郷沖縄の人々の暮らしや祭、沖縄戦やアメリカ軍基地問題などをテーマに反戦・平和を願う作品を描いてきました。

今回はミュージアム所蔵の儀間作品10点を展示します。

2F 多目的室

● 原爆被害者の会「非核平和語り」

8月4日(日) ▶ 10:30~11:30
▶ 13:00~14:00

「茨木市原爆被害者の会」の語り部による非核平和語りを開催します。実際に体験された方の語りにより、戦争の悲惨さをより身近なものとして伝えます。

● 立命館大学国際平和ミュージアム企画 沖縄戦を生きた子どもたち ～絵本と音楽のコラボレーション～

8月4日(日)
▶ 11:30~▶ 14:00~

沖縄の楽器(三線、太鼓、三板)にのせて、沖縄戦を生きた母と子の物語や、辺野古の海をテーマにした絵本を朗読します。(各回約30分)



ていーだのふぁ

● 「原爆と人間」展

1945(昭和20)年8月6日、原子爆弾が史上初めて広島に投下されました。

その3日後には長崎に。街は一瞬のうちに焦土と化し、多くの人々がその犠牲となりました。当時の悲惨な状況をパネルで紹介します。



● 平和アニメ上映

非核平和に関するアニメ映画を、非核平和展開催期間中に上映します。

上映作品 ※各日数回ずつ上映

「つるにのってーとも子の冒険ー」
「アニメ ひめゆり」
「はとよ ひろしまの空を」

● 平和のメッセージ

当日会場に、皆さんの“平和を願う”気持ちを書いていただくコーナーを設けます。ご自由に、「絵画」や「メッセージ」をお寄せください。

● 子どもたちと考える「戦争と平和」in 茨木実行委員会企画

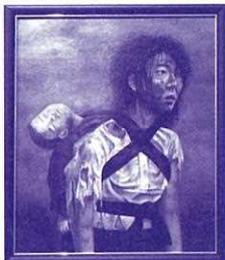
茨木市役所 南館 1Fロビー・交流コーナー

7月30日(火) ▶ 8月2日(金)

▶ 8:45~17:15

● 高校生が描いたヒロシマ 「原爆の絵画展」

平和学習、広島・長崎への修学旅行などを通して「戦争と平和」を学んだ未来を担う子どもたちに届ける「被爆者から聞き取り高校生が描いた絵画」の展示。



● 沖縄戦の遺骨収容の国吉勇応援会の「遺品展示」

平和学習、広島・長崎・沖縄修学旅行で学んだ戦争を胸に刻み、平和の問題をさらに深める学びの場として展示します。

● 戦意高揚の当時のポスター・雑誌展示

日中戦争以来国内では戦意高揚・軍備増強のため多くのポスターやチラシが発行されました。耐乏生活等を強いたポスター(復刻版)などを展示紹介。

茨木市立男女共生センター ローズWAM

8月4日(日) ▶ 15:30~17:00 ローズホール

● 若者たちの平和へのメッセージ

原爆絵画を描いた石田奈々子さん(広島市立基町高校卒業生)茨木市出身で沖縄戦遺骨収容に参加されている西尾慧吾さん(エール大学生) ※戦争の悲惨さと加害性を、絵画制作と遺骨収容という行動を通して学んだ平和への思いを語っていただきます。

会場へのご案内



JR 茨木駅 下車北へ1500m、
または阪急「茨木市駅」、JR「茨木駅」から
阪急バス80系統「中央図書館前」下車
※来場の際は徒歩、自転車、公共交通機関をご利用ください。